

令和3年はどんな年？

令和3年が始まりました。昨年は新型コロナウイルス感染症という近年にない状況を経験し、市民生活は多大な影響を受けました。まさにコロナに始まり、コロナに終わったといっても過言ではありません。そして、感染症の終息に向けては、まだまだ不透明な状況にあります。

そうした中、今年は1年遅れで、東京五輪・パラリンピックが開かれる予定です。聖火リレーについては、昨年度計画と同水準で実施するとの方針が示されています。犬山市も、城下町でリレーが予定されていますので、大いに期待したいところです。

令和2年開催議会の概要

犬山市議会は、昨年5月から“通年議会”制を採用しました。通年議会とは、議会が活動できる期間である「会期」を、通年(1年間)として、閉会期間をなくし、必要に応じて本会議・委員会を開けるようにする制度です。

令和2年は、3月定例会(この時期は通年議会とっていないため定例会といいます。)に始まり、11月定例議会まで、4回の定例(議)会に加え、4回の臨時議会が開かれ、112件の議案や15件の承認案件等を審議しました。特に昨年は、新型コロナウイルス感染症の対策に伴う補正予算が幾度も上程され、令和2年度の一般会計の当初予算約259億円が、約353億円(12月時点)まで膨らみました。増加した約94億

円のうち、約74億7千万円は、一人10万円の支給を受けた特別定額給付金(全額国庫負担)に係る給付金とその事務経費分となっています。なお、そのほかの新型コロナウイルス感染症関連予算で、金額1億円以上の事業は次のとおりです。



予算額1億円以上の新型コロナウイルス感染症対策事業

- ・児童生徒1人1台端末整備費
(GIGAスクール構想関係) 約4億1千万円
- ・プレミアム商品券事業費 約4億1千万円
- ・民間病院経営維持資金貸付事業費 2億5千万円
- ・感染症対策協力金(愛知県分含む。) 約1億8千万円
- ・ネットワーク機器、大型提示装置等購入費
(GIGAスクール関連) 約1億5千万円
- ・子育て世帯への臨時特別給付金 約1億1千万円
- ・ひとり親世帯への臨時特別給付金 約1億円
- ・子育て世帯応援特別給付金 約1億円

犬山市については、全国いくつかの自治体で見られるような財政調整基金(一般家庭でいう「預貯金」のようなもの。)の切り崩しによる予備的資金のひっ迫には至っていません。(12月現在)

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大により、今後の税収減が見込まれるため、財政状況を注視する必要があります。

豆知識

GIGAスクール構想について

GIGA = **G**lobal and **I**nnovation **G**ateway for **A**ll

GIGAスクール構想とは、一言で言うと『児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想』です。犬山市は当初、複数年かけて実現する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、早期実現の方針が国において示されたことを受け、今年度中に児童生徒に1人1台の端末を配備すると共に、通信ネットワークや各教室の大型提示装置も整備されます。そして、遅くとも新年度からこれらを活用した授業が始まります。

令和2年 私の一般質問&答弁(抜粋)

3月定例会 犬山城下町地区の魅力向上について

【質問】 景観保持のための重伝建指定(国指定)は、現時点ではハードルが非常に高いため、まずは「伝建指定」(市指定)してはどうか。

【答弁】 国や県と協議していく必要に加えて、地区住民の意向を踏まえつつ犬山市伝統的建造物保存委員会で議論を重ねながら、城下町保存の方向性を熟成していきたいと考えます。

【質問】 伝建や重伝建の指定までに、相当な期間を要すると思われる。そこで、建築物の高さ制限をすべきと考え、高度地区の指定を提言する。

【答弁】 強制力を持たせるためには、ご指摘のとおり高度地区などの都市計画決定も選択肢の一つと考えます。福祉会館の解体は、大きなチャンスと捉えていますので、提案の高度地区が最適なのかを含めて、城下町の景観を守るための手法の検討に入りたいと考えます。

6月定例会 新型コロナ関連対応について

【質問】 避難所の3密が、報道などで問題視されている。当市にあっても想定しておくことが必要であり、考え方や対応策についての現在の状況について、確認させて頂く。

【答弁】 今後は一つの避難所で密の状態を作り出さないために、より多くの避難所を開設し、分散避難が可能となる対応を考えています。また、密を避けるために個々の避難所でできる限り多くの部屋の確保をしていきます。その上で、定期的な換気、手指消毒の実施などのほか、健康状態の確認なども想定しています。

6月定例会 星和橋関連工事に係る対応について

【質問】 来年8月頃から1年間にわたって全面通行止めになることから、コミバス今井前原線は、前原東交差点で、北上して、大同メタル正門前を通過し、前原公民館前を現在の代替えバス停としたうえで、福昌寺東で左折して従来の路線に戻るルート提案する。

【答弁】 ルート設定に当たっては、道路幅などを

考慮する必要があり、バス停の移設は、時刻表の変更を少なくすること、全体の運行時間が大幅に伸びないことなどの視点をもって検討を進めていますが、よりよいルートとなるよう議員からのご提案も参考にさせていただき、検討してまいります。

9月定例会 小中学校の改修等工事について

【質問】 小中学校施設の改修工事は、限られた予算の中で進められるため、やむを得ない点もあるが、建て替えや大規模な改修を待っては学校間の環境格差が生じたままになる。学校施設整備計画に、「学校間の格差縮小改修」といった事業項目も追加し、改修を積極的かつ計画的に実施すべきと考えるが、いかがか。

【答弁】 令和2年度予算では中学校営繕工事費は、昨年度に比べ1.5倍に拡充。また、小学校営繕工事費は、昨年度と同額ですが今のところ要望に対応できています。学校の建設時期が異なることから、どうしても施設機能に差はあり、こうした箇所・部分について、その後の状況の変化などによって改修が必要になってきたものがある場合は学校の要望を受け必要な改修を適切なタイミングで実施できるよう努めているところです。

11月定例会 子ども未来園における情報発信について

【質問】 市内の小中学校はインターネットを使って個々の学校名から検索すると、子どもたちの日常学校生活が配信されている。そこで、子ども未来園についても、こうした取り組みができないか、お尋ねする。

【答弁】 現在検討中の、保育業務支援システムの機能を活用し、園児の日常生活の様子を写真で掲載していく予定です。

~~~~~  
\*この1年の一般質問では、再質問、再々質問を含め32回登壇させていただきましたが、その中の幾つかをピックアップし、要旨を掲載させていただきました。この他の質問や答弁については、ホームページから閲覧できますので、ご覧ください。  
また、市政について判らないことや一般質問して欲しい事柄などがございましたら、小川まで、お気軽にご相談ください。

